

瀬戸の風

第21号

発行 : 放送大学香川同窓会
発行責任者 : 会長 藤本芙佐子
編集 : 会報編集委員会
発行日 : 令和4年5月25日
会員数 : 200名(5月1日現在)



<目次>

- 1 コロナなんかに負けないで、再び力強く歩き出しましょう 会長 藤本芙佐子 2P
- 2 2-6-2の法則とその意義 有馬香川学習センター所長3P
- 3 令和4年度総会の報告4P
- 4 コロナ禍を乗り越えて、交流会と講演会5P
- 5 令和4年度活動予定について6P
- 6 会員皆さまの近況報告、同窓会活動についての要望やご意見7P
- 7 令和4年度全国同窓会連合会総会報告9P
- 8 念願の全コース卒業、グランドスラム達成 西原由紀子10P
- 9 皆が目指す、憧れの道のり 西村博子11P
- 10 オンライン歴史サークルとして3年目を迎えて 大西良二12P
- 11 寄稿 ハイキングで初詣 石井一典13P
- 12 連載 中央アジアシリーズ第三回知られざる国「ウズベキスタン」奥谷義典17P
- 13 同窓会事務局からのお知らせとお願い22P
- 14 新入会員、令和4年度役員のご紹介、編集後記 副会長 宮北 薫23P



コロナなんかに負けないで

再び力強く歩き出しましょう

会長 藤本美佐子

木々の緑が日ごとに色濃くなってまいりましたが、香川同窓会の皆様方におかれましては、お健やかな日々をお過ごしのこととご拝察いたします。香川学習センターのコロナ禍による閉所措置も解除となりましたが、以前のように学生たちがセンターに集まり自由に語り合うと言うところまでには至っていないようです。



コロナウイルスの感染拡大はまだまだ予断を許さないような状況下では、もう一度歩きだすために頑張ってみようと言う、気持ちも発しにくいものです。物事を始めるにはそれなりの心構えが必要です。人は自分の力を信じたいが、この時期では何か難しそうとしり込みする事もままあることです。しかしながら、止まない雨はなく、明けない夜はないと言います。コロ

ナ禍も昨今ではやや収まりを見せてきています。感染には十分に気をつけて、さあ、立ち止まらないで、もう一度力強く歩き出しましょう、果てしなく続く学びの道を。同窓会会員一同へのご挨拶とさせていただきます。

【夏つばき】

夏つばきは5月下旬に開花し、花の寿命は2～3日で落下します。そのことから花言葉は「はかない美しさ」「愛らしさ」と言われています。

別名「沙羅の木」は、この植物がお釈迦様が入滅するとき近くに植えられていた沙羅双樹に間違えられたことに由来します。

沙羅双樹は熱帯の植物で耐寒性が弱く日本では育ちにくいので、古くからナツツバキが日本の寺院などに植えられてきました。

沙羅双樹は平家物語の冒頭で「祇園精舎の鐘の音、諸行無常の響きあり、沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす」という一節にも記されています。一時の華やかさを表したものだと言えます。但しこの沙羅双樹はナツツバキのことです。本物はインド原産のフタバガキ科の樹木で高さが30mにもなる熱帯の常緑樹です。ナツツバキは落葉樹で秋には葉が枯れて落葉します。

沙羅双樹は仏教三大聖木の中の一つで他に「無憂樹」「菩提樹」を指します。沙羅双樹は仏教では「生命の木」と言われ、若返りや復活を意味する樹と伝えられています。

コロナ禍はそう遠くない日に収まり、日常生活が復活することも間違いないと思われます。「生命の木」沙羅の木にあやかりましょう。

沙羅双樹の寺として臨濟宗妙心寺塔頭の東林院があります。苔の上に落下した花が点在し美しい庭を形成しています。沙羅の木が開花しているときは有料ですが美しい庭を見ることが出来ます。機会があれば行ってみてください。

2-6-2 の法則とその意義

香川学習センター所長 有馬 道久

働き者で有名なアリの中にも特によく働くアリもいれば、怠けるアリもいるらしい。それが、「よく働く 2 割、普通に働く 6 割、怠ける 2 割」に分かれるという「2-6-2 の法則」である。

この法則を実際に確かめたのが、北海道大学の長谷川英祐先生の研究グループだ。1 匹の女王アリと 150 匹の働きアリからなるコロニー（家族）を採取してきて、働きアリの行動を 1 日 3 回ずつ 50 日、計 150 回観察したのだそうだ。「えさを取りに行く」、「幼虫にえさをやる」といった行動を「働いている」と判定し、「ただ歩いている」、「じっとしている」といった行動は「働いていない」と判定して数えた結果、概ね 2 割のアリは、「働いている」と判定される行動が 5%以下であることがわかり、「2-6-2 の法則」が確かめられたのである（長谷川英祐、2021）。

面白いのは、上で観察した働きアリ 150 匹の中から、よく働くアリ上位 30 匹（2 割）、働かないアリ下位 30 匹（2 割）を取り出したうえで、残りの 90 匹（6 割）の観察を続けたところ、それまで普通に働いていたアリの 2 割程度がほとんど働かなくなったという点である。

なぜ一定の「働かないアリ」が存在するようになるのか。長谷川先生によると、「反応閾値^{いき}」と呼ばれる「仕事への腰の軽さ」の個体差が影響しているという。まず、「最も腰の軽い」アリたちが働き始める。そのアリたちが疲れて休み始めると、「そのつぎに腰の軽い」アリが働き始める。そうして順々に働き始める。そうす

ると、最も腰の重いアリたちは、ほとんど働いていないように見えることになる。また、よく働くアリと怠けるアリを取り出しても、残ったアリの中から再び怠けるアリが出てくるのは、残ったアリの中にも腰の軽い重い順番があるからだという。

働かないアリが一定割合存在すれば、当然、全員が働いている場合より効率は悪くなる。にもかかわらずなぜ効率の悪いシステムになっているのか。長谷川先生がコンピュータシミュレーションを使って研究したところ、全員が一斉に働きだすシステムにすると、疲れて休むのも全員一緒になる。するとその間に、例えば幼虫の世話をするアリがいなくなり、幼虫の命が危くなるなど、コロニーが致命的なダメージを受けるリスクが高まるのだ。そうならないように、よく働くアリが疲れたら、普段働いていないアリが仕事を肩代わりすることで、リスクに備えているのだ。このことは、実際のアリの観察でも確認できたという。

じつは私が最初に「2-6-2 の法則」を知ったのは、松下幸之助と部下のやり取りを集めた本であった。うろ覚えであるが、部下が「そうであれば、働きが悪い下の 2 割を辞めさせたらどうですか」と言ったところ、松下幸之助は「そうしたら、また働きが悪い 2 割が生まれるんだよ」と答えたという話である。

今の日本社会は、組織の多様性を下げることによって効率性を高めようとしているように見える。しかし、アリの例でもわかるように、多様性があつたからこそ結果として効率的になったり、リスクに備えられたり、チャレンジの幅が広がったりするのだと思う。普段の評価においても、効率性だけでなく多様性も評価指標に加えておきたいものである。

令和4年度

香川同窓会総会のご報告

令和4年度香川同窓会総会は、5月8日（日）10時30分より、香川学習センター講義室（8階）に於いて、有馬センター所長を来賓にお迎えし、出席会員20名にて行われました。

開会にあたり事前に議決権を行使されました会員（54名）と合わせ全会員の1/3以上に達しており（会則12条）総会の成立を宣言、議長選出後各議案の審議を行いました。各議案の審議結果を下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 総会出席者、議決権行使会員総数
74名（37.8%）
2. 各議案毎の賛成・反対は下記のとおり

りです。

- | | |
|------|--------------|
| 一号議案 | 賛成 74名（100%） |
| | 反対 0名（0%） |
| 二号議案 | 賛成 74名（100%） |
| | 反対 0名（0%） |
| 三号議案 | 賛成 74名（100%） |
| | 反対 0名（0%） |

上記の結果、各議案は原案通り可決されました。

3. 各議案の詳細につきましては、すでにご送付済みの為、令和4年度活動計画を除き、この会報には掲載していませんのでご了承下さい。

- | | |
|------|-----------------------------------|
| 一号議案 | 令和3年度活動報告
令和4年度活動計画
(別紙 参照) |
| 二号議案 | 令和3年度会計報告並びに監査報告
令和4年度予算 |
| 三号議案 | 新任役員及び再任役員 |



コロナ禍を乗り越えて 総会の後に、交流会と講演会

令和4年度の総会は、5月8日（日）に午前10時30分より、センター8階の大講義室で開かれ、各議案は原案の通り可決された。



これに引き続き、寶田会員が幹事を務める、交流会が、学生食堂2階のカフェテリアにて開催された。参加者は、22人で、有馬センター長にもご臨席を頂いた。御馳走に舌鼓を打ちながら、コロナで久しく顔を見せなかった人との面談にはひと際、談笑に熱が籠っているようであった。

一人一人の自己紹介では、家に閉じこもっている間、テキストをよく読んでいたとか、スカイプで班活動に精をだしていたとか、流石に放送大学の学生だとばかりコロナに負けない頼もしさを披露していた。



これに続いて、香川学習センター8階の大講義室にて奥谷氏の「仏はパミールを越えて」の講演会が開かれた。スライドを駆使して、映し出される映像はどれも普段は目にしないものばかりで、荒漠たる砂漠は、ここを歩いて旅することの厳しさを思わせ、辺境に生きる人の生活は、与えられた環境を精一杯活用して生きていく逞しさを表しているようであった。



命がけの苦難を乗り越えて仏典を中国に齎した法顕、宋雲や玄奘三蔵の偉人の偉業をいまさらのように感じさせた。この辺境を旅行して、カメラに記録をして、その資料に基づきこうして講演会の講師を務め頂いた奥谷氏に対しては受講者33人は、感謝のうちに惜しみない拍手を送った。



香川同窓会 令和4年度活動予定表

行事名	日時		場所	対象	予算	担当役員	内容
総会・交流会	5/8(日)	10時30分～12時40分	学習センター	同窓会員			交流会は、学生会館で行います(お弁当代、千円/人)
第21号会報発行 会員名簿発行				会員、会員(名簿 掲載同意者)			会報・会員名簿は、5月下旬発行の予定です。
卒業生茶話会 アカデミックガウン撮影会	9/25(日) 3/26(日)	11時～11時30分	学習センター 実験室	卒業生・修了生 同窓会員 在学生 学習センター			① 卒業・修了式典は10時開始 ② 既卒の方で「アカデミックガウン着用」記念写真撮影をご希望の方 は、同窓会事務局へお申し込み下さい。後日、詳細をお知らせします。 ③ 茶話会では会食等の提供は「コロナ」の動向により変わることがあり
地区交流会	6/25(土)	東かがわ: 東かがわ市交流プラザ		同窓会員 在学生 一般市民			公開講演会 (13:30～15:00) 地区交流会 (15:20～16:30): 会員交流、放送大学の魅力発信
	9/11(日)	三豊: 三豊市市民交流センター					
	10/29(土)	高松: 高松中央図書館(サンクリスタル高松)					
	11/5(土)	丸亀: 丸亀市岡田コミュニティセンター					
タブレット講習会 (香川学習センター共 同開催)	7/9(土)	東かがわ: 東かがわ市交流プラザ		同窓会員 在学生 一般市民			① 各会場とも13時開始、16時30分までの予定です。 ② タブレットの初期操作から、学習方法や画像編集など端末を使用しながら学びます。 ③ 各講演会や地区交流会において、ご案内・申し込み受付を致します。
	7/30(土)	高松: 香川学習センター 実習室					
	9/17(土)	三豊: 三豊市豊中町農村環境改善センター					
	11/20(日)	丸亀: 丸亀市岡田コミュニティセンター					
講演会	5/8(日)	13時～14時30分	学習センター 講義室	同窓会員 在学生 一般市民			演題「仏はパミールを越えて」 講師 奥谷義典氏
卒業研究ガイダンス 発表会	6/12(日)	10時30分～12時	学習センター 小講義室	同窓会員 在学生			
研修旅行「島ネット」	未定		小手島or手島	同窓会員 在学生 一般市民			
公開講演会 (香川学習センター主催)	6/4(土)	土庄町: 土庄町立中央公民館		同窓会員 在学生 一般市民			講師 山口晴司 (富山大学名誉教授)
	6/25(土)	東かがわ: 東かがわ市交流プラザ					講師 野口修司 (香川大学医学部准教授)
	9/11(日)	三豊: 三豊市市民交流センター					講師 西谷美紀 (和田邦坊画業館/灸まん美術館学芸員)
	11/5(土)	丸亀: 丸亀市岡田コミュニティセンター					講師 秋吉直樹 (株式会社サニーサイ取締役)
サンクリスタル公開講演会 (香川学習センター主 催)	6/19(日)	高松市中央図書館 (サンクリスタル高松)		同窓会員 在学生 一般市民			講師 原 量宏 (香川大学名誉教授)
	10/1(土)						講師 原 直行 (香川大学副学長・インターナショナルオフィス長・経済学部教授)
	10/29(土)						講師 高橋真里 (香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構地域強靱化研究センター技術補佐員)
	11/19(土)						講師 安井行雄 (香川大学農学部准教授)
役員会		隔月				事務局	事務局会議(随時)
連合会総会	5/21(土)		千葉	会長			Web会議
中国四国地区放送大 学同窓会交流会	11/下予定		(鳥取)				

会員皆様の近況です(敬称略)

石井一典	ゴルフでエイジシュートが出ました、86歳。(令和4年4月11日 ロイヤル高松GC 円座公明会ゴルフコンペ)
石川 道子	新型コロナの関係で自分自身の行動を慎んでいます。
上枝 志鶴代	藤本会長さんたくさん企画していただきありがとうございます。最近は何もできずで申し訳ございません。総会には仏事と重なっていきません。今年は特に大勢の方にご参加の呼びかけをされておりますのに残念です。奥谷様の「仏はパミールを越えて」とても魅力的なお話だと思います。1996年入学ではるかになりました。皆様お元気で...
大塚 俊浩	3月23日(水)両国国技館での学位授与式に参加してきました。式を含めて5時間程度の滞在でしたが周辺を散歩したりして楽しいひと時を過ごしてまいりました。また式場では有馬所長と広報の亀井さんにお会いでき大変お世話になった次第です。まだその時の余韻が残っている今日この頃の私です。
大森 茂	傘寿を過ぎたが体調が良いときには、家族の心配を他所に近場をツーリングしています。10年前に転倒防止のためにサイドカーに改造しました。
岡部元一	放送大学に入り在籍して30年余り経過し、初心時は何もかもが新鮮で知的欲求に燃えていましたが、現在は熱意が薄れているのが勉学の質と量から自分自身でもわかり、多忙という理由付けで逃避しています。
奥谷 義典	コロナ禍のため旅行に行けません。近くをウォーキングしたり花を見に行ったりで何とかしのいでいます。早く自由に行けるようになるとよいですね。
木村 昭仁	ライフスタイルは香川にいたころとあまり変わっていませんが、文京・千葉・神奈川の音楽系ゼミに参加しています。千葉のバイオリンのゼミでブラスに取り組んでいます。5回卒業して6回目の入学をしています。グランドスラムになると全生として在学できなくなるデメリットもあるので、最近単位はほとんどとっていません。少々肉体労働にも励んでいます。
久保 佳枝	いつも会報その他有難うございます。役員の皆様方のおかげで同窓会の動きもわかり楽しいです。今年度もよろしく願いいたします。
熊野 収	アカデミックガウン撮影会で撮影した卒業写真を時々見るとは当時を懐かしく思い出しております。
倉増 恵子	京都に帰って5年になります。放送大学はまだ続けていますが、家庭菜園やゴルフもして楽しんでいます。
後藤 礼	放送大学大学院修士選科生になりました。まずは所定の科目の単位習得を目指します。
後藤敏明	野菜作りと花畑作りに励んでいます。次々咲く花、心が和みます。また野菜の苗を作り友達にプレゼントしています。喜んでくれ収穫したら報告してくれそうです。浅野地区で青パト隊員として子供たちの安全安心のためボランティアもしています。忙しい毎日を送っています。働きすぎて血尿が出ました。当分安静にします。
佐久間きよみ	9月に転職、10月に再婚し1月にマイホームを購入とバタバタしていましたが今は安定した幸せな生活をしています。
清水 啓一	新しいことに何か挑戦したいと思いつつ実行できずにいます。が...コロナ下だからこそできる何かを見つけて挑戦したいと思っています。
神野 義久	去年は重いものをもってひざを痛めましたが、短時間のウォーキングを続けています。今年は物忘れを何とかしたいと思っています。
高橋 房子	事務局の皆様には観音寺まで何度もご足労を頂きありがとうございます。交流会に出席したかったのですが5日前に妹が血管出血で入院して着替えなどを毎日届けに行っております。将来私も世話になると思いますので今回は世話をしなければと思っています。交流会、講演会のご盛会をお祈り申し上げます。
寶田 洋子	交流サークルでお世話になっておりますが、コロナの関係で第3日曜日は面接授業と一緒にいるため他の部屋も取れずお休みにしております。どうしたものかと思案中です。良い考えがあれば教えていただけると幸いです。
竹川智子	いつもお世話になりありがとうございます。コロナの収束がなかなか訪れず先の見えない現状ですが、皆様のご健康をお祈りしています。
豊嶋 清美	コロナに負けず頑張りましょう。
名古 孝子	今はコロナにかからないように外出をできるだけ控えています。だから畑に行きます。梅の実が一円玉くらいになりうれしいです
西原 由紀子	講演会を楽しみにしております。
西村 博子	昨年度念願だった放送大学(全コース)を卒業することができました。香川同窓会には13年前1コース目の卒業時に入会していますが、在学生であったため今までほとんど活動に参加していませんでした。これからは同窓会の活動にもできるだけ参加したいと思っています。よろしく願いいたします。
西山 典佑	何とか生きていますが最近のはっきりすることが多くなりました。
橋田 英明	体調良くするため毎日有明浜を散歩しております。今が一番よい季節です。
福井 恒博	役員の皆様ご苦労様です。有難うございます。会員の皆様のご活躍、ご健康を願っております。

藤本 美佐子	どなたでも会報の記事を書いてほしい。今まで出したことがないといわれる方がご意見を出して頂くと新鮮な言葉が聞けます。
松井 政行	役員の皆様ありがとうございます。
松本 正	松山学習センターで頑張っています。残り1コース現場で卒業致します。皆さまお元気で！！
村井花子	インドネシア人の友人ができました。彼らはイスラム教徒でモスク建立を目指しています。とても明るく優しい人々です。以前学んだ「国際理解のために」高橋和夫先生の講座が役立っています。
森井 幸	放送大学での9年間は私にとって充実した時間でした。今の私につながっています。
山崎 敏範	学習センターを退職してあつという間の8年です。今のところ何とか元気で過ごしています。
山田 勲	前学長の来生氏ご提案の、いわゆる学友同窓会を早く立ち上げてもらいたい。両会をブリッジで行えばすぐに可能です。
山田清彦	選科2年目です。オンライン授業楽しいです。

* 松本さん、福井さんからご寄付をいただきました。有難うございました(事務局)



同窓会活動についての要望やご意見について

(2022/4アンケートより)

とても良く活動されていると思います。これからも同窓会のためにご活躍なさることを願っています。そして、いつも良くしてもらい感謝しています。新型コロナが落ち着いたら参加してみたいと思います。同窓会のお世話をされている皆さま本当にいつも有り難うございます。
お世話になります。ガンバッテください！
私は出席できませんが、今後ともご活躍を期待しています。
多くの同窓会員が人との交流の場が持てて、有意義な人生が送れるようにすれば自然と放送大学の良い面を対外的にアピールして他とともに発展していけたらよいと思います。
たくさんの活動が同窓会の下で行われているのを初めて知りました。これからも頑張ってください。島ネット、今年開催されるなら是非参加したいです。
大阪には所用で年3～4回いきます。そのたびに香川が気になっています。年に1回か2回香川に行くのは難しくありません。大きな行事は何ヶ月か前に決めて頂いたら参加できるかもしれません。デジタル化もいいですがアナログの良さもある。時々今回のように手紙で来ると嬉しいです。
案内あるも参加せず辛い限りです。お世話いただく方に申し訳なく思っています。80歳を過ぎると遠出が苦痛になりつつあります。ごめん！！ アカデミックガウン撮影会申し込みたい。
いつも良くしていただきうれしく思います。
同窓会の会報をお送り頂いて有り難うございます。
アンケートについて、字やスペースを大きくしてください。見やすく書きやすくなると思います。5.以下を裏面(次ページ)にすると読みやすく書きやすくなるのではないのでしょうか。
事務局の役員様にいつもお世話になりありがとうございます。どうか今後ともよろしくお願い申し上げます。
地区交流会とタブレット講習会に参加しましたが、タブレットも初心者でまだ返事ができません。これが充分使いこなせるようになった頃もう一度きいて頂ければ良いお返事ができると思います。役員の方本当にご苦労様です。
事務局の皆様ありがとうございます。活動に参加することができず申し訳ございませんが今後ともよろしく願います。
健康上の都合により今回で退会させていただきます。ながらくお世話になりました。
お世話になり有り難うございます。
いつも楽しい会をやっているご様子 何よりです。これからもよろしくご指導くださいませ。
同窓会活動は今のままでいいと思います。「放送大学へのいざない」小冊子のご請求は、香川学習センター、香川同窓会へお願いします。⇒どのようにするのですか。
全国で実行されていないこと、タブレット講習会、いざない、アカデミックガウン撮影会等、香川の活動はスバラシイ。
新入会員さんたちの交流が活発になればと思います。
よくやってくれていると思います。
役員の方々お忙しい中いつもお世話頂き感謝しております。交流会もこれから続けてほしいです。
なかなか参加できませんが、ますますのご活躍を期待しています。
永くコロナのために中止されていた。マスク着用、手洗い消毒など実行した上で行いたいです。

放送大学同窓会連合会

2022年5月21日(土)13時～17時

第25回総会・検討会・

全国同窓会情報交換会

「Zoom」会議

放送大学同窓会・連合会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の点から本年度も書面形式+Web形式（Zoomを使用）にて開催し、各代表もWebで参加となりました。

第1部「総会議案の決議」

各同窓会より提出した「議決権行使書」のまとめ結果の報告により Zoom 会議出席者で決議する。もとより賛成の報告が大多数の為、賛成多数で決議。（参加者総数 50名）

第2部「検討会」

“岩永学長ご講演”—放送大学本部をバックに学長のご講演。（概要のみ報告します）

「来年、大学は40周年となります。」かつて幕張の埋め立て地で国道14号の波打ち際であったところへ1983年放送大学は設立されました。以降変化多く、1998年・CSデジタル放送となり、2007年システムWAKABAが立ち上げられ、今の私たちのWeb対応に大いに利用されています。昨今、70歳以上と10代の学生が増加しています。

しかし一人当たり受講科目は4.4科目であ

りましたが、本年度は3.3科目となっており、喜んでばかりいられない。通信制の大学は地方でも受けられ、一流の講師の授業が受けられるのは願ってもないことです。

“石橋支援室長” 2021年度卒業式は実施、パーティーは無しでした。2022年度はNHKホールで卒業式、パーティーもできるだけ実施したい。「楽しみです」

各同窓会のユニークな内容（活動停止の会が多く、特徴ある内容のみを掲載）

- ・高知学友同窓会 「調査旅行」を実施。6月に18名参加・県・四国内の調査を実施。
- ・愛媛同窓会 「わくわく同窓会」県内四国地区の自然に浸り、自然と歴史の探訪
- ・兵庫学友同窓会 PC講座開設。放送大学HPの見方。無線LAN講習会、PC会計。
- ・岐阜同窓会 学生・地区の方に絵画を指導。外国人の為の言語指導。

“香川同窓会はITC強化活動報告”の発表

（連合会より報告依頼あり）

報告題

「タブレット初心者講習会の実施例について」

2年前から県内4か所に拠点を設け、「地区交流会」を実施。この会の中で「情報化社会へ対応」として、放送大学と接点を持つためにも通信端末を使いこなしたい、気楽に勉強するためにも「タブレット」を利用したいという意見が出てこれがキッカケで講習を開始しました。



念願の全コース卒業、
達成しました！
(グランドスラム)

西原由紀子

令和4年3月27日、学位記授与式において、情報コースの学位記を授与され、長年の念願であったグランドスラムをついに達成しました。当日は厳粛な雰囲気のある室内において粛々と卒業式が執り行われ、その後、威儀を正してアカデミックガウンに身を包み、カメラの前で、卒業証書を胸の前にしっかりと抱えてポーズをとり記念写真を撮りました。これまでの苦労の末に得た学業の成果を今後とも大切にしてもらいたいというセンター長からの挨拶を心のうちに思いかえしてみると万感の思い胸に迫るものがありました。

改めて思い返してみると平成9年の2学期に入学して以来、二十四年になろうとするこれまで学業の道のりには、まさに悲喜こもごものものがありました。放送大学のことを知り、入学を決意したあの日、入学願書を投函した、あの時の胸に満ちてくる期待感は今も忘れません。これ以後、思いがけず5年くらいは母の看病で大変でしたが、日常でも自分一人になることはなく特に「病人というのは実にわがままな人」でした。母は実に静かに看病というのはこうでなくては 教えてくれた5年間でした。そのあとやっと自分一人の何も無い生活になり、少しさみしい感じでした。このあと放送大学の勉強を本格的に始めました。平成18年3月11日 生活と福祉、平成20年3月16日 人間の探求、平成24年3月24日 社会と産業、平成27年3月21日 自然と環境、平成29年3月25日 心理と教育、令和3年9月26日 情報の6コースを卒業しました。(学則の定めるところにより、学位の授与は翌年の3月に行われることになっています。) 何度受けても

合格しない課目に落胆したり、数式の意味がさっぱり理解できずに文科系の頭を恨んだこともありました。しかし、学ぶことによってわかった時の嬉しさは格別です。目の前の黒い雲が消え失せて青空が広がり急に視界が開けた感じがします。苦しい勉学の見返りはおおきいものがあり、これが学び続けてきた原動力です。面接授業で知り合ったことで友人も多くなりました。こ

らの友人からは、励ましの言葉をかけて頂いたり、学習に有意義な情報も多くいただきました。



学生団体ほうゆう会の役員としてお世話をすることは面倒も多いですが、それも又学習への励みとなりました。学友とともに北京へ旅し、万里の長城を訪ねたりもしました。センター主催のバスハイクも楽しい行事です。四国四県はもとより、広島県、兵庫県の名所旧跡も訪ねました。こうしたことがあるからこそ、私のような怠け者でも学び続けることができたのでしょう。ゆっくりと歩む者が遠くにまで辿り着けると言う言葉があります。私のような凡庸な者でもあきらめずに歩み続けておればいつかは目指すところに辿り着けるのですから、一人でも多くの学友が私の辿って来た道を歩み続けていてくだされば、それは私にとって望外の喜びと言うものです。一老学生の前にもなお遙かに学びの道が続いています。幸にして老いゆくわが身のうちにまだまだ知ることは喜びだとするこの放送大学の建学の精神は枯れずに残っています。これからも放送大学の学生として、この香川学習センターで学び続ける覚悟であります。

皆が目指す、憧れの道のり

西村博子

1992年4月に専科履修生として入学し、1999年4月に全科履修生に転科し、2009年3月に生活と福祉 2011年3月 人間と文化、2014年9月 社会と産業、2016年9月 心理と教育、2018年9月 自然と環境、2021年9月 情報コースを卒業してついに念願のグランドスラムを達成しました。全科履修生として22年間、入学して以来約30年間在籍をしていたことになります。

好きな科目は語学で、英語、中国語、韓国語を取りました。これらの語学は、文の構造や文字を見ても日本語とは随分異なるところがあるし、第一、言葉の響きが耳に心地よくて学ぶのが楽しかったです。生活と福祉は実際の生活に即、結びつく科目が多くあり、得意とする科目も多くありました。反対に、情報コースは言っていることが抽象的過ぎて、数式は理解できないうえに、テキストをいくら読んでもなんのイメージも湧いてこない始末です。全く難儀しました。

入学したころは、放送大学とはビデオ視聴室の仕切られて暗いブースで一人孤独に学習をする所というイメージでした。それでも私は、気の合う友人を見つけて、何人かでボーリングに行ったりお茶をしたりしていました。そのうちに、有志があつまり自治組織を立ち上げようと言う機運が高まり、ついに「ほうゆう会」を立ち上げました。私はこの会の立ち上げから参加して、その後も役員として微力を尽くしてきま

した。パソコン、中国語、韓国語の各サークルに入会して、ここでの学習はほどほどにして、新入会員歓迎会や懇親会等には大いに力を入れてきました。中国語、韓国語は習い覚えた言葉を実地に使ってみようとサークルの会員を誘い合って何回も中国と韓国へは旅行をしまし



た。バスハイク、忘年会、花見例会、ビアパーティにはこれまで欠かさず参加しています。飲み会の後はカラオケ大会をするのが恒例となっておりますが、これにも皆勤賞をとっています。学習して身につけたことや習い覚えたことよりも楽しく遊んだことのほうが記憶に良く残っています。心理と教育や人間と文化のコースでは、人間とは何かという本質的な部分や、社会の機能の根底を規律する原理などを学びました。それらは日々の人間関係のいわば潤滑油となっています。ニュースを見ても、単に報道の上面だけでなく、もっと深い部分が見えてきました。

結論として言えることは言い古された言葉ですが、よく学び、よく遊べ、です。勉強は一人でもできますが、多くの学生たちと交わることは人間関係を学ぶ良い機会となります。こうしたことが学習を続ける原動力となりました。

84歳のこの年まで、好奇心を失わずに、若者と共に学び続けてこられたことは私の人生最大の喜びです。学びに終わりありません。これからもなお一層貪欲に勉強を続けていきます。また、長い間ともに学んできた朋友との友情を温めあうことも忘れないようにしたいと思っています。

オンライン歴史サークル

3年目を迎えて

学生団体ほうゆう会

本近代史研究サークル 大西良二

はじめに

当サークルは2014年3名で結成、3月初旬大学7階に募集案内を掲示した。3月30日の卒業生新入生合同歓迎会のサークル紹介で会員を募って7名になり、追って9名になる。2022年5月現在は12名。以下、当サークルがオンラインに至った道のりをご案内したい。

サークル活動のスタート

記録では、第1回会合は4月12日(土)開催し、9名のうち5名出席。会員名簿の配布と中央公論社『日本の歴史』第19巻実費頒布。月1回開催、発表と意見交換など進め方を取り決め、簡単に自己紹介をしている。サークルの連絡周知はメールとし、7名PCメール・2名Cメール、8名携帯・1名固定電話。夕刻6時からキックオフ懇親会を居酒屋で開く。

2020年コロナ禍でオンラインに移行(自宅から県外からもサークル参加)

サークル7年目の春、コロナ禍で3月大学会議室が閉鎖、サークル活動はメールに変更、開店休業になる。5月、中国語サークルからオンライン講習の誘いを受けて参加したところ、Skypeの便益性に瞠目(どうもく)、サークルの6月オンライン移行をメンバーに諮(はか)り、賛同を得る。

メンバーの一人はWindows10パソコンに買い替え、一人はパソコン教室に持ち込みSkypeオンラインを接続した。10月末までにメンバー全員がSkypeオンライン移行を完了した。

2020年11月の文化祭発表大会には、当日欠席者は事前にSkype録画を収録して、当日放映全員が参加した。

コロナ禍におけるオンライン・レッスンとサークルの広域展開

オンライン移行では、全員がパソコンを持っていたことが大きい。また、現役世代はパソコンに慣れていて、とくに女性二人はパワーポイントや画面共有の使い方を熟知しており、彼女らは講師としてレッスンを繰り返し、メンバー主力の高齢者のパソコン技能を鍛えた。

オンラインは時空を超え、県外のOBも現役生も友人も自宅からサークルに参加できる。

現状と明日への希望(地方から連帯と協同を発信する)

『日本の歴史』第19~26巻「近代」を終え、昨年から江戸「近世」を学ぶ。Skypeオンライン3年目は、これまで培(つちか)ってきた歴史の知見とオンライン技能を社会に生かしたい。高松市立図書館で見た讃岐国府発掘のチラシは、市の出前トークの「屋嶋城(やしまのき)」歴史講演会に実った。また、縄文時代の「三内丸山遺跡」講演会は、今年の文化祭大会発表に触発され、青森県庁広報広聴課に照会したもので、交信を重ね、出前トーク講演OKをいただ



県内外には多くの人士がいる。先方に働きかけて知見を学ぶ醍醐味は大きい。定例会合、秋の文化祭発表大会を基盤に有志分科会を展開して学友や人士と連帯し協同したいと思う。

初詣ハイキング

石井一典

ハイキング同好会に退職以来参加し、月に2回のハイキングを楽しんでいます。今年初めは初詣を兼ねてのハイキングを70名余り歩いてきました。

高松駅に集合し、栗林公園に向かって西回りで、お寺、神社に詣でた。栗林公園で昼食・散策し、帰りは東回りで、井戸の跡などを巡り、高松駅に帰った。約10km歩いた。

高松は、天正5年（1587年）豊臣秀吉から讃岐一国を与えられた生駒正親によって高松城が築城された。以来、生駒氏4代54年間、松平氏11代228年間の居城となり、その城下町として発展し、今日の市街地が形成された。



高松駅前広場（集合）



弘憲寺（錦町）



生駒初代藩主の生駒親正を祀ってあります。本堂の裏に親正夫妻の墓がある。弘憲は親正の法名（海依弘憲大禅定門）から来ている。



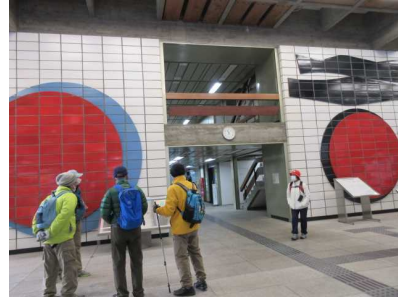
法泉寺（紺屋町）

生駒家の菩提寺、二代生駒一正、三代生駒正俊の五輪塔が安置されている。大きな観音立像がある。



真行寺（扇町） 明治維新の時、高松藩征討官軍（土佐藩）が進駐し、参謀板垣退助他600の将兵が此処などに宿営した。し

かし、朝廷に対する高松藩の歎願により土佐藩兵は引き挙げた。



香川県庁旧本館（番町） 旧本館と東館が国の重要文化財に指定されている。建築家・丹下健三の設計。

西嶋八兵衛屋敷跡（番町） 旧四番町小学校敷地に位置した。高松藩生駒の頃、讃岐に大干ばつが続き凶作など、災害が相次いだ、治水利水事業は急を要した。伊勢津藩から西嶋を迎えた。香東川の付け替え（香東川は石清尾山で分岐し、東側の川が今の栗林公園を通り高松市街地に流れていたのを止め、石清尾山の西側の現在の香東川に一本化した）、満濃池、三谷池などの再興、福岡、木太 春日の新田干拓も行った。



石清尾八幡宮（宮脇町） 一月四日（火）の仕事始め日であり、会社などのグループの参拝が多く見られた。

松平左近の碑（亀岡町） 亀阜小学校校庭運動場南端に建っている。左近は松平家八代藩主松平頼儀の長男で、尊王心が厚く、志士たちの活動を助けた。その後、高松藩が朝敵とされた時には、朝廷に対し藩の恭順の意を示させるため活躍した。

霊源寺（亀岡町） 二代藩主松平頼常の生

母親量院（水戸藩主徳川光圀の側室）の墓がある。高松藩 松平家初代藩主頼重は水戸徳川家初代頼房の長男であり、水戸二代藩主光圀の実兄である。頼重と光圀の世子

交換、高松二代藩主も水戸から来た。高松藩は親藩として、西国、四国の目付の役として重視されていた。



栗林公園（栗林町） 飛来峰より南湖を望む、和船が出ていた。

大禹謨（だいうぼ）（栗林公園の商工奨励館の中庭に移設されている） 西嶋八兵衛が香東川の氾濫をなくすため、東と西の流れを現在の西の流れに1本にした際、地中に埋めたもの、香東川の大野辺り、香川中央高校近くで見つかった。「禹」は、今から4,000年前の中国において、黄河の氾濫を収めた治水の大聖人であり、西嶋八兵衛は

偉大な「禹」にあやかろうとしたものである。

栗林公園の敷地は、西嶋八兵衛が大改修を行う前は、殆どが香東川敷地であった。香東川の大改修に併せてその豊富な伏流水を利用し、砂礫の中に本園を築庭したもので、本園の原型は、この時、八兵衛によって造られた。



亀井戸水神社（鍛冶屋町） 大井戸跡（瓦町） 亀井戸跡の導水施設復元し展示（旧四番町小学校跡地） 藩政時代には、亀井戸・大井戸・今井戸など7か所に水源が

あったらしい。亀井戸から湧き出す水は地中に土管や木樋・竹菅などを埋めて通水した上水道を通して、高松城の南東エリア方面へ配わられていた。



私が参加しているのは「高松ハイキング協会」です。
ご希望が有れば、ご参加ください。

■高松ハイキング協会 ホームページ

<https://sites.google.com/view/takamatsu-hiking/>

知られざる国2 ウズベキスタン

奥谷 義典

ウズベキスタンは中央アジアの真ん中であり古代からの要衝の地である。国名は「ウズベキスタン共和国」で1991年ソビエト連邦の崩壊に伴い独立した。首都はタシケントでキルギス、タジキスタンに近い。大統領制で現在はシャフカート・ミルジョーエフである。

紀元前10世紀ころにサマルカンドやブハラ都市が形成されている。古代より争奪の地で8世紀にはウマイヤ朝によりイスラム化された。13世紀にはモンゴル帝国、14世紀にはティムール朝に支配され、19世紀にはロシア帝国の版図となった。国の東部はフェルガーナの盆地であるがキルギス、タジキスタンとの国境が入り乱れて



ヒワの街並み

翌日早朝に空路で西部のウルゲンチに向かった。ヒワの街並みは中央アジアで最も古い街並みの面影を残しており、タイムスリップしたように感じる。17世紀のヒワ・ハーン国の王都イチャン・カラ（内城）に入るとイスラム・ホッジヤ・メドレセ（神学校）、カリタ・メナル、クフナ・アルク（古

いるため観光としては許可が必要のようだ。西部はカラカルパクスタン共和国の自治が認められている。地理的にはシルダリアとアムダリアに挟まれ、西部はキジルクム（赤い砂漠）の不毛の地が多い。

日本は最大の援助国であるが日本ではあまり知られていない。両国関係は良好であるが貿易的な結びつきはロシア・中国・韓国が多く日本とは少ない。日本で報道されることは少なく知られざる国と言ってもいいだろう。

さて、旅の話になるが日本からの直行便はなく、成田→仁川→タシケントのフライトでウズベキスタンに入る。1回目の訪問の時は韓国で商品を仕入れた商人が考えられないほどの荷物を持って税関を通過するため、入国するのに数時間かかった。2回目の時はこの点は改善され別のルートで税関の通過は容易であった。



イチャンカラの中の土産物屋

い城壁）などがあり中世の城内に立ち入ったのではと錯覚を起しそうだ。クフナ・アルクからの街並みはまさに中世そのものでした。翌朝人気のない城内を散歩すると朝日に照らされたミナレットが荘厳に感じられた。

この日はバスにてカラカルパクスタン共

和国に入りました。キジルクム(赤い砂漠)に残る古代ホレズムの都城アヤズ・カラ(紀元前4世紀から建設)、トプラク・カラ(1世紀~6世紀)、グルドウルサン・カラを巡りました。これらの都城は砂漠のど真ん中



アヤズ・カラ

ヒワでもう一泊し翌日は有名なブハラに1日かけてバスで移動しました。夕刻やっとブハラに着きました。砂漠を走る道路なので見えるのは青空と砂礫の砂漠だけ、途中砂漠を流れるアムダリアを渡ったのが唯一の景色の変化でした。

ブハラはブハラ・ハン国の王都で16世紀~20世紀初頭まで続いた国です。シャイバーニー朝の時、サマルカンドからブハラに遷都しました。ボロハウズ寺院、イスマイ



カラン・モスク

翌日は朝食後にティムール大帝の生まれたシャフリサブスに向かいました。ここはサマルカンドの南80Kmに位置する街です。

にあり、グルドウルサン・カラでは中が畑になっており家族が農作業にいそしんでいました。ちょうど季節は秋でポプラの黄葉が素敵でした。



アムダリア

ル・サマニ廟、カランミナレット、カランモスク、ミル・アラブ・メドレセ(神学校)など見るべきものが多数存在します。

モスクの中は荘厳で何とも言えない幾何学的模様が素敵です。町の中では陽だまりの下で老人たちが談話しており、微笑ましい風景が見られました。ここには珍しく丸屋根に覆われたバザールがあります。中央アジアではバザールは露店が当たり前なので珍しい風景でした。



ブハラの老人たち

15世紀のティムール朝時代の建築群が残っておりウルグ・ベグの金曜モスク(コク・グンバズ・モスク)の丸屋根は明るい青

レンガが大空に映えとても美しく見えます。イムールの夏の王宮として名高いアクサライ宮殿には多くの新婚カップルが訪れ二人の幸せをティムールに託していました。グンヴァイズ・サイダーン廟はウルグ・ベク

テによって建てられた一族の墓所であり荘厳さが漂っています。見るべきものがあまりにも多く紙面では説明を尽くせない状況で



レギスタン広場

午後にはサマルカンドに向けて移動しました。到着後にはティムールの墓の残るグル・エミル廟を見学しました。サマルカンドには二泊しゆっくりと見て廻ることが出来ました。初日は美しいタイルで彩られたメドレセ（神学校）が建ち並ぶレギスタン広場に行きました。マドラサが三棟建っており向かって左はウルグ・ベクマドラサ、右はシェル・ドル・マドラサ、中央にティリヤー・コリー・マドラサです。15世紀初



アクサライ宮殿

頭以降に建設されたものです。ここも美しい幾何学的な配置も素晴らしいものです。この日は陶芸に挑戦したり、ナン作りの現場に行ったり、バザールではお土産を探したりと充実した1日でした。夕方には歴史民俗舞踊を鑑賞しました。中央アジアの民族舞踊は衣装を含めてよく似ています。タクラマカン砂漠～トルコまでその共通性を感じました。



シャーヒ・ジンダ廟

翌日はシャーヒ・ジンダ廟群に行きまし



サマルカンドのバザール

1世紀および19世紀に建設された

儀式用建築物と霊廟群（20以上の建造物）を訪れました。この名前は預言者ムハンマドの従弟であるクサム・イブン・アッパースの7世紀の布教伝説に密接に結びついているようです。

アフラシャブの丘はかつて城壁に囲まれたサマルカンドの旧都ですが13世紀にモンゴル軍の攻撃を受け廃墟となったところ



絵画 露店販売（タシケント）

最終日はタシケントの各所をまわりましたが特に楽しく思ったのは絵画の露店販売です。道に50以上の作品を並べて販売していました。油彩画で風景画がほとんどでしたが値段までは確認していません。本来イスラムはアッラーや預言者の人物画を描くのはタブーであったため人物画が極端に少ない文化ですが時代の変遷もあるのでしょうか。ちなみに預言者ムハンマドを画いた絵を見たことがあります。顔は輪郭のみで目も鼻も口もない空白です。

イスラムに関しては世俗主義ということもあり（ソビエト連邦時代の影響？）比較的気を使う必要はありませんでした。女性もスカーフ程度で日本からの観光にはうってつけの場所だと感じました。中央アジア

です。ここに隣接する博物館には紀元前7世紀のソグド王の宮殿跡で見つかったフレスコ画も展示されており見ごたえがありました。ウルグ・ベクの天文台跡を見学した後、特急列車でタシケントに向かいました。私は乗り鉄なので楽しみにしていました。昭和時代の電車特急という感じでしょうか。車内販売もあり結構楽しめました。

にしては比較的に豊かでありホテルも清潔です。日本からのツアーが多いのも行ってみてわかりました。

2回目に訪問したときにフェルガーナを通過しました。歴史的に有名な土地でありタシケントから東に420Kmの距離にあります。中国では漢書に大宛国（紀元前2世紀ころ）とあるところで前漢の武帝が汗血馬を求めて征服した地です。ゾロアスター教の故地の一つとされています。フェルガーナから北部のキルギス領にはタラス地方がありタラス河畔の戦いで有名な場所があります。751年に唐とアッパース朝の戦いであり、この戦いで唐の版図はタクラマカン砂漠までと縮小されます。またこれにより

始まります。玄奘三蔵も 100 年遅ければインドに行けなかったかもしれません。

私たちはキルギス第二の都市オシから国境を越えフェルガーナの街に入り宿泊しました。広々とした美しい道路に面した立派なホテルでした。翌日はマルギランのシルク工房、コーカンド・ハン国（18 世紀後半

～19 世紀前半）の王宮を見学したのち山越えをしてタシケントに到着しました。車窓からの風景は中央アジアの乾燥した土地にあっては緑が多く豊かな土地と感じました。特に中国と通じる重要な地域であることを実感しました。



コーカンド・ハン王宮



フェルガナの絹工場



旅行行程

同窓会から「お知らせ」と「お願い」

<p>アカデミック ガウン撮影会 のご案内</p>	<p>ご卒業記念として、アカデミックガウン（学習センターから借用）を着用して、学位記、校旗・お花を背景に撮影致します。既卒の方は、学位記を、持参・または学習センターからお借りすることもできます。写真パネルはA-4サイズ、紙台紙付きで、今までに延べ45名の方が撮影されています。</p> <p>一学期は9月25日、二学期は3月26日の卒業式典のあと、ご希望の方を対象に実施いたします。すでにご卒業なさいました方々も是非お申し込みください。 <u>(参考写真は、P-10をご参照ください)</u></p> <p>ご希望の方は、8月末・2月末までに葉書もしくはメールにて、同窓会事務局又は学習センター事務室へお申し込み下さい。 費用は、撮影・写真パネル作成（A-4サイズ、紙台紙付き）ご自宅への郵送料込みで2000円/枚です。</p>
<p>同窓会名簿の 発行</p>	<p>毎年5月に発行しています。（現在62名の方が掲載されています）</p> <p>掲載発行にご同意を頂いた方限定です。お名前・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス等掲載項目は自由です。（掲載発行にご同意され、同窓会名簿をご希望の方、掲載内容に変更が生じた方は、葉書で事務局へお知らせ下さい）</p>
<p>地区交流会、 タブレット講 習会のご案内</p>	<p>地区交流会・タブレット講習会とも県内4ヶ所において実施します。開催日時・場所等は2022年度活動予定表をご覧ください。</p> <p>開催は県内4ヶ所（東かがわ、高松、丸亀、三豊観音寺）で実施致します。詳細なご案内は、2022年度活動予定表をご覧ください。また、放送大学学習センター及び香川同窓会ホームページでもご案内しています。</p> <p>①「地区交流会」は学習センター主催の公開講演会の後に、会員・在学生、市民の方々と の交流・一般市民の方々に「放送大学の魅力」を発信し我々の仲間を増やしていこうとする ものです。</p> <p>②「タブレット講習会」は情報通信端末の操作に慣れて頂き、インターネットにアクセ ス、その情報を活用することができるようになっていただくことを目標にしています。</p> <p>知人ご友人などお誘い合わせの上ご参加くださいますように、ご支援・ご協力の程よろしく お願い申し上げます。</p>
<p>「放送大学へ のいざない」 小冊子の紹介</p>	<p>同窓会で作成した小冊子（A-4 16ページ）です。放送大学、香川学習センター、香川同窓会、ほうゆう会を分かりやすく紹介したものです。公開講演会、地区交流会にて配布、学習センター学生向け掲示板（7階）前にもございます。私たちの新しい仲間作りにご活用下さい。（ご請求は同窓会事務局、香川学習センター事務室まで）</p>
<p>電子メール利 活用のご協力 をお願いします。</p>	<p>同窓会からのご連絡、会報等のお届けを「郵送」から「電子メール」による送信に切り替 えのお願いです。（電子メールでの受信が可能な方でご同意をいただける方です）連絡事 項の迅速化、郵送等にかかる経費の節約等の為です。会報は印刷コストの関係で郵送用（2 色刷）、電子メール添付はPDF形式のカラー版です。なお、郵送された会報を受領の方で、 電子版（PDF・カラー）をご希望の方は、事務局までご連絡ください。後日電子メールに添付 送信させていただきます。（現在電子メールをご利用の方は49名です）</p>
<p>香川同窓会 ホームページ</p>	<p>*URLが変更されました。 スマートフォンでもご覧いただけます。</p> <p>お知らせ（各種行事案内・ご報告など）や参加申し込みもできます。</p> <p><URL> https://kagawadosokai.jimdofree.com</p>
<p>香川同窓会 「メールアドレス」</p>	<p>同窓会（事務局）へのお問い合わせ、ご意見、会報への投稿などご利用ください。</p> <p>メール受信機（パソコン）は、常時香川学習センター内にありますのでお問い合わせ等につ きましましては、お返事が遅くなる場合がありますのでご了承願います。</p> <p>kd.setonokaze@gmail.com</p>



令和4年3月(二学期)香川同窓会へ入会されました方々をご紹介します。

北谷 由喜様 三村 浩様 後藤 礼様 佐藤 みか様 杉本 洋一様
ご入会有り難うございました。

令和4年度 放送大学香川同窓会役員は次の通りです

会員皆様のご協力をお願いいたします。

会 長	藤本 芙佐子	副会長	岡部 元一	宮北 薫 (事務局長兼務)
事務局	後藤 信義 奥谷 義典	会 計	寶田 洋子	高木 久江
監 査	篠原 育子 松井 政行	理 事	山田 勲 関 義久	渡辺 義雄
			植松 隆郎 宮地 豊二	松原 泰子
顧 問	有馬センター長	大平前センター長	山崎元センター長	
	高尾元センター長	岡市元センター長		
相談役	八畠 好市朗 大北 穆			

!! つなごう、広げよう、同窓会の輪 !!

同窓会活動へのご要望やご意見及び会報の原稿・お便り・写真等をお寄せください。

(テーマ) 自由 (未発表のもの)

(文字数) 600字 (A4-1枚) 程度以内。

(締切り) 随時受付しております。

(宛 先) 〒760-0016 高松市幸町 1-1 (香川大学内) 放送大学香川学習センター気付
香川同窓会事務局宛て<Eメールアドレス> Kd.setonokaze@gmail.com

〈編集後記〉

コロナ禍もやや収まりつつある中、対面による総会を実施し、続いて、昼食をともにしながらの交流会がこれに続きました。久しく顔を合わさなかった学友との会話は大いに弾みました。これに続き、奥谷氏の「仏はパミールを越えて」の講演会も盛況のうちに終わりました。今回もまたまた沢山の玉稿をお寄せいただきました。有馬センター長から頂いた蟻の観察から人間の働き方の根本原理に迫る学術成果は、一読して、はたと我が膝を打つものがありました。グランドスラムを達成された、西原、西村の二氏は、学びを続けていく秘訣を語っておられ、学び続けることに勇気づけられるものがあります。オンラインを活用してサークル活動の枠を広げていく大西氏の姿勢は、コロナ禍をむしろ奇貨としてこれを乗り越える逞しさを感じます。ハイキングによる、高松市内散策は、身近な郷土史と言える内容で、編集子も一度このコースを辿りたいと思っています。歩くことこそ健康の秘訣だと常々言っておられます石井氏に深甚なる敬意を表します。知られざる国ウズベキスタンは、文を読み写真を見ると、辺境の地をさすらう吟遊詩人の心境になりました。奥谷氏、投稿有難うございます。と言うわけで今回もまた内容豊かな会報をお手元にお届けすることが出来ました。

(副会長 宮北 薫)

各位

放送大学香川同窓会
放送大学香川学習センタータブレット講習会のご案内（申込書）

コロナ禍のなかタブレットはもはや生活必需品です。
なんとなく苦手な方、子供や孫が使いこなしているのを見て何とかしたい方
ぜひ受講されますようにご案内申し上げます。



記

- 受講は**無料**です。
- 参加申込書にご記入の上、会場に**直接お越し**ください。内容は次のとおりです。
 - ・基本的な取り扱い
 - ・検索の仕方(これが最も重要です)
 - ・放送大学無料講座にチャレンジ
 - ・写真を撮って編集してみよう
 ※ 実習用タブレットを10台用意しています。

開催日時	地区	会場	定員
令和4年7月9日(土) 13:30～16:30	東かがわ	東かがわ市交流プラザ (東かがわ市湊 1806-2)	20名
令和4年7月30日(土) 13:30～16:30	高松	放送大学香川学習センター (高松幸町 1-1 香川大学北キャンパス内)	20名
令和4年9月17日(土) 13:30～16:30	三豊	三豊市豊中町農村環境改善センター (三豊市豊中町本山甲 160 番地 1)	20名
令和4年11月20日(日) 13:30～16:30	丸亀	丸亀市岡田コミュニティセンター (丸亀市綾歌町岡田下 516-1)	20名

【お問い合わせ先】

放送大学香川同窓会事務局（後藤） TEL 090-9453-0843 E MAIL 510ngoto@gmail.com
 放送大学香川学習センター TEL 087-837-9877 E MAIL c37-ksc@ouj.ac.jp

キリトリセン

参加申込書

申込日	令和 年 月 日
会場	東かがわ 高松 三豊 丸亀 ○で囲んでください。
氏名	(ふりがな)
連絡先	〒 (住所)
	電話番号 E MAIL